

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

I 適切な管理運営の確保

1 施設の設置目的、基本方針等

施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組がなされているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・本施設は、会津若松市唯一の温水プール施設として、市民の健康増進、生涯スポーツの振興および地域住民の交流促進を目的に設置されています。当施設では、施設の設置目的を十分に理解したうえで、幼児から高齢者、障がい者を含む幅広い世代が安全かつ快適に利用できる施設運営に努めました。 ・利用者対応や施設清掃、設備点検もマニュアルに基づき適切に実施し、安全で快適な環境の維持に努めています。 ・また、地域に根ざした教室を継続的に開催することで、年齢や障がいの有無に関わらず、多くの市民が参加しやすい運営を目指しました。 ・また、水中フェスティバルや各種イベントを通じて、地域住民同士の交流促進および施設認知度向上にも取り組んでいます。 ・利用者アンケートの実施と改善への反映、要望への丁寧な対応を通じて、サービスの質の向上にも取り組んでいます。 ・さらに、ホームページや館内掲示、チラシ配布による情報発信を強化し、施設の利用促進と情報の透明化にも注力しました。 ・こうした取り組みにより、設置目的および基本方針に沿った管理運営が着実に行われていると考えております。	・施設の設置目的の理解度 ・施設の設置目的の達成度 ・基本方針の明文化 ・基本方針の周知状況 ・平等利用の確保
最終評価	所見	
A	・施設の設置目的及び管理の基本方針を十分に理解し、安全で快適な環境の維持、多くの市民が参加しやすい運営、地域住民同士の交流促進及び施設認知度向上、サービスの質の向上、情報発信の強化、施設利用促進と情報の透明化へ取り組んでいる。 ・通年利用できる温水プールとして、年間を通して各種教室を開催しながら広く市民に開放するとと	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

		もに、河東学園の授業等にも供している。また、子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象にした施設であるという認識のもと利用者ニーズを反映し、利用者にとって快適な運営に努めている。 ・施設の利用に際しては、河東学園の授業と一般開放との調整を行い、協力体制をとっている。 ・施設の清掃、設備の点検を確実にを行い、必要な安全対策を講じながら快適に利用できる環境を整えている。	
2 適切な管理の履行 開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。			
自己評価	指定管理者コメント		評価の指標
A	・開館時間は、指定管理業務仕様書に基づき適正に管理・運用しており、臨時の変更が生じた際には速やかに関係機関に報告のうえ、ホームページや館内掲示などで周知を行うこととしておりますが事例はありませんでした。 ・個人情報のデータや書類等は適切に管理しています。利用者情報や申込書などの取り扱いに関しては、施錠されるキャビネット保存や廃棄のルールを遵守し、漏えいやご使用がないよう管理しています。 ・また、月次、四半期報告などの定期報告については、協定書に基づき提出し、行政との連携体制も維持しています。 ・これらの取り組みにより、業務仕様に基づいた適切な施設運営と信頼性の高い管理体制が確保されていると考えております。		・供用時間、開館日の遵守 ・供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認 ・個人情報の適切な管理 ・適切な定期報告
最終評価	所見		
A	・開館時間について、仕様書を遵守し運営している。また、河東学園の授業等の利用に支障がないように、市民スポーツ施設条例に基づき、一般開放と供用時間の調整を行いながら、利用者の利便性の向上及び施設の有効活用を図るため適正に運用している。 ・臨時の変更に対しては、ホームページや館内掲示		

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

		などで周知徹底に努めている。 ・個人情報の管理については、施錠キャビネットへの保存や書類廃棄のルールを遵守する等、組織的な対応を定め、情報漏洩の防止を図り適正な管理が行われている。 ・月次、四半期、年次等の各定期報告は、協定書に基づいた適正な報告がなされている。	
3 職員の状況 職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。			
自己評価		指定管理者コメント	評価の指標
A		・職員の配置については、業務仕様書に必要な人員を確保し、受付・監視・待機清掃・事務作業の業務が円滑に遂行されるよう、シフト制による勤務体制を整えております。 ・夏季期間の繁忙期には適宜増員を行い、対応力を高めることで利用者への影響を最小限に抑えました。 ・また、来館者に気持ちよくご利用いただくため、スタッフ一同公平な接客と清潔な服装、言葉遣いを意識し、対応にあたりました。 ・監視業務の際、危険行為や禁止事項を行ったお客様に注意するときは威圧的な注意の仕方ではなく、お客様にご理解ご協力をしていただけるような注意の仕方をスタッフ全員に指導し、教育を行っております。	・計画に沿った人員配置、役割分担 ・超過勤務の有無 ・職員の接遇、服装
最終評価		所見	
A		・仕様書に基づいた必要な人員確保、人員配置はもとより、繁忙期には適宜増員を図るなど、利用者の利便性向上や安全にも十分に配慮されている。 ・清潔な服装や利用者目線での言葉使いは、四半期のアンケート調査での、インストラクターの印象への高い評価に繋がっている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

Ⅱ 利用者サービスの維持向上

1 利用状況

利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・本年度の施設利用実績については、前年度との比較において月別利用者数の向上が見られました。年間を通じて安定した利用環境を提供するとともに、水泳教室や健康増進事業、自主事業等を継続的に実施したことが、利用者増加に繋がったものと考えています。 ・また、ホームページやSNSを活用した情報発信を強化し、新規利用者の獲得および継続利用の促進を図りました。 ・加えて、季節装飾や観葉植物の設置等、快適で親しみやすい施設環境づくりに努めたことで、利用者満足度向上にも繋がっています。 ・施設稼働率についても、各種教室やイベント事業を通じて利用機会の創出を図り、安定した稼働率の維持および向上に努めました。	・利用者数 ・稼働率
最終評価	所見	
A	・利用実績については、河東学園授業利用を含め、令和6年度は39,988人、令和7年度は41,300人で1,300人ほどの増加となっており、稼働率向上に繋がっている。 ・また、需要の多い水泳教室や自主事業は昨年より多く実施し、募集定員を上回る申し込みがあったことも利用者を増加させた一因となっている。 ・更に、管内に季節装飾や観葉植物を設置する等の工夫を施し、利用者の満足度を向上させることで利用者増加に向け努力している	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

2 サービス内容の向上		
利用者サービスの向上のための取組を行っているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・利用者満足度の向上を目的として、サービス内容の見直しと質の向上に取り組みました。 ・利用者アンケートや日々のご意見をもとに、教室プログラム内容や実施時間の調整を行い、より多くの世代が参加しやすい環境づくりを進めています。 ・館内掲示やホームページ、SNSの情報発信を強化し、必要な情報が分かりやすく伝わる工夫を図りました。 ・河東学園が併設されているプールなので、夏季期間の学校優先期間の説明を行い、ご理解とご協力をお願いしました。 ・館内清掃や設備点検も定期的に実施し、清潔で安全な施設環境を維持することで、快適な利用空間の提供に努めました。 ・今後も、利用者ニーズに即した柔軟なサービスの提供を継続してまいります。	・受付窓口（掲示板等）の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話対応 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施
最終評価	所見	
A	・利用者からの要望を反映し、実施時間を日中に設定する等のプログラムの調整を行い、利用者ニーズに応じた柔軟な運用を行うことで多世代の利便性の向上に努めている。 ・教室の募集内容や施設情報等、館内掲示やホームページ、SNS等を活用して、適宜、利用者への情報提供に努めている。 ・施設や教室への見学も多数あり、適宜、丁寧な対応がなされている。 ・河東学園との供用施設であり、夏季の学校優先期間の理解を得ながら円滑な施設運営がなされている。 ・定期的な清掃や設備点検の実施により安全安心で快適な利用空間の提供により、利用者サービスの向上に繋げている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理 利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・利用者の声を適切に受け止め、サービス改善につなげるためアンケートを取り、意見・要望・苦情などを受け付けています。 ・改善点に関するご意見について現場で対応できるご意見には速やかに対応しました。現場スタッフだけで判断しかねるご意見には本部に報告し出来るだけ柔軟に対応できるよう努めています。 ・各教室のアンケートだけではなく、意見や苦情など利用者が話しやすいような雰囲気を作り、利用者との信頼関係を作ることを意識しました。 ・また、アンケートで多く頂いた意見を参考に開催教室の見直しや、マンネリ化防止の内容変更を行い柔軟に対応してまいりました。	・意見受付窓口等の設置 ・意見、苦情等の記録 ・苦情等への対応状況
最終評価	所見	
A	・日頃から利用者とのコミュニケーションを図り、利用者との信頼関係を築くことで、利用者が話しやすい雰囲気を作り努めている。 ・アンケート実施により出された意見等に対しては、教室の実施内容を見直す等改善し、速やかな対応がなされている。 ・苦情等に対しても、その内容と対応について、組織内で共有を図るとともに記録をとり市への報告も適切になされている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

4 広報、PR活動 積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・チラシや掲示物、市広報誌への掲載だけでなく、ホームページやブログ、SNSなどのオンライン上でも利用促進と地域住民への周知を目的として情報提供を行うように努めました。 ・教室や休館日情報利用案内などをタイムリーかつ分かりやすく発信しています。 ・広報物の内容については、写真やイラストを用いて作成し、過度な専門用語を避け、誰にでも伝わる表現を心がけています。 ・こうした活動により、広報を見たとの教室の問い合わせや申し込み件数増加や参加率上昇など一定の効果が見られており、今後も継続的な改善を加えながら効果的な広報活動を進めてまいります。	・広報誌、PR誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるPR ・情報提供のパンフレット
最終評価	所見	
A	・河東学園の授業利用と一般開放の利用とで、それぞれ利用時間が異なることから、年間の利用案内チラシを作成し配布する等、一般開放の時間について十分に周知している。 ・自主事業である各種教室の開催にあたっては、市政だよりやホームページ、ブログ、SNS等様々な手法を講じて広く周知がなされている。 ・市と連携し、市内小・中・義務教育学校へメール配信し周知がなされた。 ・広報を見て教室への参加者が増加する等、広報活動が十分なされていると評価する。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

5 自主事業の実施状況 計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・毎年開催教室を見直し、各教室の定員枠を増やしたことで申し込み受付時にゆとりができ、お客様にスムーズに案内をすることができました。 ・健康増進を目的とした教室など地域ニーズに沿った内容を企画し、幅広い年齢層にご参加いただき、特にアクア教室や運動不足教室は高い満足度を得ました。 ・事業実施にあたっては、アンケートや利用者の声を参考に内容を調整し、より効果的なプログラム運営に努めました。 ・開催後には、担当職員で振り返りを行い、次回に向けた改善点を共有しています。	・計画事業の実施の有無 ・事業の効果 ・ニーズの把握、反映 ・事業の改善の取組
最終評価	所見	
A	・地域性等も考慮のうえで、アンケートや利用者の声を参考に各教室の内容を調整し、昨年よりも多くの事業を開催し、更に利用者ニーズを的確に捉えた事業内容とすることにより、開催教室はほぼ全てが満員になるなど、高い満足度を得ており、成果が現れている。 ・開催後も担当職員が振り返りを行うなど、次回の開催に向けて改善点を共有し、常に向上に向けた取り組みがなされている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

Ⅲ 維持管理		
1 施設、備品等の適切な維持管理		
施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・施設の保守点検は、スタッフによる定期的な点検や専門業者の点検により、不具合箇所の早期発見に努めてきました。 ・また、施設に不備があれば速やかに専門業者へ連絡し対応しました。 ・比較的簡易な修理など現場スタッフで対応できるような事は適宜対応してきました。 ・施設修繕は記録に残し、四半期報告で市や本部へ定期的に報告しました。 ・また、施設特有の薬品等も含めた備品管理は担当者を決めて管理し、不足や間違い破損などがないか、スタッフ間で二重チェックの確認体制をとってまいりました。 ・各所に配置してある消毒液など細かに確認し随時補充いたしました。	・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況
最終評価	所見	
A	・施設や設備等の管理については、仕様書に則り、日常点検の他、外部委託を含めた定期点検が実施されており、保守点検結果等は確実に報告がなされている。 ・施設の老朽化が進んでおり、損傷や不具合が生じること多い中で、軽微なものであれば現場において速やかに対応されている。 ・また、施設・設備の特性を熟知し、これまでに培った経験を生かしながら、応急措置を施すなど適宜適切に対応している。 ・修繕や工事については、その必要性や実施時期等を市と随時協議をしながら進められている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

2 清掃業務		
清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	・日常清掃は専門業者に依頼し、施設内は常に清潔で整理された状態が保たれています。 ・特に利用頻度が高いトイレや更衣室などは、スタッフ間でも重点的に点検や清掃を行い、快適な利用環境の維持に努めました。その際、トイレトーパーや手洗い石鹸などの消耗品の確認も行い、不足がないよう心がけております。 ・また、休館日を利用し専門業者による館内や外壁、外窓などスタッフではできない所の清掃を実施し、特に汚れが気になる箇所は業者へ伝え対処しました。 ・夏場は除草や害虫対策を行い、利用者の方に気持ちよくご利用いただけるよう努めました。	・清掃業務の実施状況 ・消耗品の補充 ・除草等の状況 ・庭園等の整備状況
最終評価	所見	
S	・日常清掃、定期清掃ともに、スタッフや外部委託により適宜実施しており、特にプールは徹底した衛生管理が必要とされる施設であることの意識をもって適切に対応がなされている。 ・日常清掃は、スタッフ間同士でのローテーションにより、1日4回実施しており、加えて、洗面台の蛇口やトイレのドアノブ等の手が触れる箇所の消毒等、仕様書以上の実施がコロナ渦以降も継続してなされている。 ・スタッフの巡回による消毒剤や消耗品等の過不足ない補充や、夏場は除草や害虫対策等を実施し、利用者の安全・安心で快適に利用できる環境づくりを行っている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

3 施設の安全性の確保 利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	・警備については、警備保障会社に依頼しており閉館時に必ず施錠と警備のセットをし、異常があれば、責任者へ連絡が入り即時対応する体制をとっております。 ・日常点検や定期巡回により、施設設備の不具合を早期に把握・対応し、安全な利用環境を維持しています。 ・鍵の保管や施錠は徹底しており、鍵の紛失はありません。 ・また、事故発生マニュアルを事務所内の全スタッフが目に届くところに貼り出し、共通認識に立つとともに、監視を行う際の注意事項や問題発生時の対応などを全スタッフで共有しました。 ・初めてのスタッフだけでなく受講済みのスタッフも消防署で行われる普通救命講習Ⅰに参加し心肺蘇生やAEDの使い方を学びました。	・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況
最終評価	所見	
A	・閉館時の機械警備や開館時のスタッフによる定期的な巡回等により、施設の安全管理体制の徹底が構築されている。 ・これにより、設備に不具合等があった場合は、早期に把握し対応することでき、安全な利用環境も維持されている。 ・また、鍵の施錠も確実に行われており、現金の管理のみならず薬品等の管理・保管も適切に行われている。 ・事故発生マニュアルを整備し、事務所内に貼り出す等で全スタッフが共有できる体制が構築されており、安全安心な運営がなされている。 ・利用者の安全を確保するため、AEDの使用を始めとした第一次救命処置が適正に行われるよう、スタッフ全員が「普通救命講習」を受講し「あいづ応	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

		急手当ステーション」の認定を受けたり、水泳時における事故防止や救助手当方法の知識と技術を習得するために「日本赤十字社水上安全法」を受講して知識や技術の習得を通して、組織として、事故の未然防止と発生時の対応を共有し適切に実施されている。	
IV 収支の状況			
1 財務状況 管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いかな。			
自己評価	指定管理者コメント		評価の指標
A	・毎日売上を計上し、その売上もスタッフ同士で二重に確認を行う適切な処理の元、売上は本部（会津インターナショナルスイミングスクール）へ届けて金庫に保管しました。 ・売上のほかに、券売機にセットをする種銭も確認体制を怠ることなく行い、厳重に保管施錠しています。 ・通帳の記帳・管理、予算執行の確認、定期的な内部チェックを実施し、不正や誤りのない財務運営に努めました。 ・各伝票は取引先ごとにファイルを分け管理を行い、スタッフの誰でも適切に書類の分別が可能となっています。 ・経費の節減に努めることとして、毎月用品の在庫チェックをして売上と照らし合わせ、本部への売上報告や現金出納帳の提出を行い、細かくチェックを行いました。 ・引き続き、健全な財務管理のもと、効率的かつ安定的な施設運営を継続してまいります。		・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無 ・予算、決算の乖離 ・外部監査の実施 ・収支のバランス

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

最終評価	所見		
A	・日々の売上金や券売機の種銭の複数者による二重確認の他、現金、通帳、売上金の厳重な保管・管理はもちろん定期的に予算執行確認を行うなど、適正な財務運営を行っている。 ・更に毎月、用品の在庫チェックを行い、売上金との照合により、在庫の管理も確実にやっている。 在庫管理を通して、経費の節減にも努めており、コスト意識を持った運営に注力されている。		
2 利用料金の収入実績 収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。			
自己評価	指定管理者コメント		評価の指標
A	・今年度の利用者数は36,512人となり、昨年度比で104.06%で緩やかに上り、一定の収入水準を維持しています。 ・月別利用者数の向上に加え、水泳教室や自主事業、各種イベント等を継続的に実施したことにより、施設利用機会の拡大に繋がっています。 ・また、ホームページやSNSを活用した情報発信を積極的に行い、教室やイベント情報をタイムリーに周知することで、新規利用者の獲得および継続利用の促進を図りました。 ・年間パスポート更新間近の方へは更新案内ハガキを郵送しできるだけ早期にお伝えしたり、アンケートを元に開催教室を見直し需要の多い教室を増やすなどの対応を行いました。		・収入実績 ・収入の伸び率 ・収入確保に向けた取組
最終評価	所見		
A	・コロナ前に戻し、自主事業イベントを再開させたり、自主事業の開催内容を見直し、人気の高い事業の開催を多くする等により、一定の収入を維持している。 ・自主事業の開催にあたっては、ホームページ等での周知の他、市を通して各学校へメール配信し保護者へ事業周知を行い、参加者の獲得に努めている。 ・継続した事業に加え、利用者アンケートにより需要の多い教室を増やす等で、利用機会の拡大に努め		

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

		ている。 ・ホームページの充実やSNSを活用して、積極的な情報発信を行い継続利用の促進及び新規利用者の獲得に繋げている。	
3 経費の節減 適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。			
自己評価	指定管理者コメント		評価の指標
S	・光熱水費や消耗品の抑制に向けて、室温計を随時確認し室温調整を細かく行う、プールサイドの水銀灯は日照に応じて必要最低限の箇所を点灯させたり、パネルヒーター・ボイラー・ろ過機等の可動も利用者数に合わせて調整し、営業後は設定温度を下げ灯油の節約を意識して行うことで経費の節減に努めた。また、退室時に室内灯の消灯をお願いする案内を行う、在庫管理の徹底などを行い、無駄のない運営を心がけるなど多方面に渡り取り組みました。 ・また、備品の再利用や購入時には本部に購入を依頼し経費節減を行いました。本部と共同購入をすることでより安価になるものについては、本部に購入依頼をして節約につなげました。		・取組の有無 ・取組の効果
最終評価	所見		
S	・室内温水プールである施設の特性上、灯油は必要不可欠であり、燃料費及び光熱水費の支出の占める割合が大きいことから、その節減に向けて、指定管理者として安定した施設運営に意を用いながら、効率的な稼働に努めている。 ・また、各種設備の可動調節等、知識や経験を生かして取り組んでいる。 ・温水プールであることから、施設運営上、灯油が、大きなウエイトを占めているため、給油の際は経済情勢を見据え、価格上昇前の給油を心掛けており、使用量についても常に節減を意識して使用したことにより前年度より低量に抑えられ節減が図られた。		

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

		・物品の購入にあっては、本部との共同購入等により安価に購入しており、更に、利用者に退室時の消灯を呼びかける等により理解と協力を促すなど、細かな点にも配慮している。	
V その他			
1 市、関係機関及び地域との連携等 市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。			
自己評価	指定管理者コメント		評価の指標
A	・現場のスタッフや本部とともに、市教育委員会文化スポーツ課との連絡や協議を通じて、運営上の課題や情報共有を円滑に行い、適切な連携体制を維持しています。 ・河東学園とも必要時には連絡を取り、施設の公共向上に努めました。		・その他 ・特記事項
最終評価	所見		
A	・施設管理を行う上で、日頃から、市と電話やメール等で連絡を取り合いながら連携強化を図っている。 ・施設への不具合が生じた場合や利用上の運用に対する改善事案が発生した時は、市と速やかに情報共有を図り、迅速な対応を通して課題解決を図っている。 ・コミュニティプールは、河東学園と施設が一体となっていることから、河東学園の授業利用の供用調整や施設設備点検時の運営体制等、連絡を取り合いながら適正に管理運営を行っている。		

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

VI 総合評価		
1 総合評価 指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	・本年度の管理運営においては、指定管理業務仕様書に則り、日常業務の適正な履行と安定した施設運営を継続しました。 ・安全管理や、設備維持、職員体制、税務管理においても大きな問題はなく、全体として良好な運営が図られています。 ・また、利用者サービスの向上に向けた教室の充実、広告手段の見直し、意見対応体制の強化などにより、施設の利便性と満足度向上にも取り組んできました。 ・こうした努力により、利用者からの評価も概ね良好であり、今後も一層のサービス改善と効率化に努めてまいるとともに、利用者の皆様の安全を確保し、かつ快適にご利用いただけるよう運営を行いたいと思います。	
最終評価	所見	
A	・指定管理者として市民スポーツ施設条例及び指定管理仕様書等に基づき、利用者の安全対策と利便性向上を図りながら、施設の特性を捉えた適切な管理運営に努めている。 ・日頃の管理においては、適切な清掃により利用者の快適性を意識するほか、利用者とのコミュニケーションを密に取りながら、利用者が安全かつ安心して利用できる環境づくりを行っている。 ・施設の管理運営については、河東学園の授業等と市民利用の調整や、利用者のニーズに沿った各種教室及び自主事業の改善を図るなど、利用者視点に立った運営に努めている。 ・また、施設の老朽化による維持管理が必要であり、専門的立場から市と情報を共有し、その対策を講じている。	

指定管理者評価シート

R7(会津若松市コミュニティプール)

		・今後においても、適切な管理運営を行い、利用者サービスの向上や効率化に努められたい。	
--	--	--	--